

あきた 市議会だより

No.158

平成27年
5月1日



道の駅あきた港「セリオン」がリニューアルオープンしました。
(平成27年4月10日に開催されたオープニングイベントの様子)

2月定例会の概要	P 2~4
議案等に対する会派別の表決状況等	P 5~7
代表質問・一般質問	P 8~12
常任委員会等の審査から	P 12~13
ホームページ・LINEのご案内	P 14



2月定例会の概要

2月19日～3月20日

2月定例会では平成27年度一般会計予算などの予算案16件、秋田市行政手続条例の一部を改正する件などの条例案35件、単行案6件および平成26年度の補正予算案13件をすべて可決・承認しました。また、陳情1件を採択し、議員提案による条例案1件および意見書案1件を可決したほか、人事案6件に同意しました。

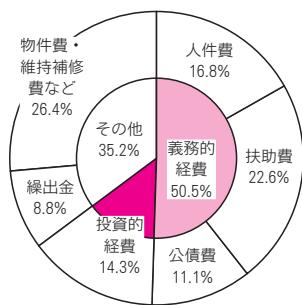
平成27年度当初予算の規模

対前年度増減率

一般会計	1,358億1,800万円	9.5%
特別会計	748億 439万8,000円	7.1%
企業会計	310億4,167万4,000円	-4.0%
合 計	2,416億6,407万2,000円	6.8%

一般会計は、庁舎建設事業が本格化することや、子ども・子育て支援新制度に伴う保育所等給付費の増などにより、対前年比で9.5%の増となりました。

一般会計歳出構成比



予
算

秋田市公共施設等総合管理計画策定経費

市が所管する公共施設全般の将来にわたる保全管理費の軽減や平準化と併せて、施設配置等の最適化を図るために、秋田市公共施設等総合管理計画を策定します。

消防団の装備を改善し、消防団を中心とした地域防災力の充実強化を図ります。
・ 防火衣一式124式、トランシーバー93台、デジタル無線受令機47台

簡易無線機11台、車載用無線受令機47台

二次予防事業の修了者が、主体的かつ継続的に介護予防に取り組むことができるよう支援するフォローアップ教室を実施します。

通所型介護予防 フォローアップ事業

医療機関方式による妊婦健康診査の検査項目を3項目追加するとともに、回数を2回追加します。また、新たに産後1か月健康診査を実施します。このほか、保健指導を必要とする妊婦および新生児に対して訪問指導を行います。

子育てサービス利用者 支援事業

ふるさと納税寄附者に対し特産品等を進呈し、本市の地域資源をPRするとともに、ふるさと納税を周知し、寄附者の拡大に努めます。

4千990万円

きずなでホットしていあきた
寄附金推進事業

市税等のコンビニ納付 導入準備経費

平成28年度からの市税等のコンビニ納付開始に向けて、各収納システムの改修等を行います。

コンビニ納付を行うもの

市税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育料、市営住宅使用料

1億4千29万円



秋田市における消防団

エイジフレンドリーパートナーアイゼン推進事業

秋田市と連携してエイジフレンドリーシティの実現に取り組んでいこうとする企業・事業者等を「エイジフレンドリーパートナー」として登録し、企業・事業者等の継続的な取り組みを推進します。

246万円

妊娠婦保健事業

医療機関方式による妊婦健康診査の検査項目を3項目追加するとともに、回数を2回追加します。また、新たに産後1か月健康診査を実施します。このほか、保健指導を必要とする妊婦および新生児に対して訪問指導を行います。

2億4千670万2千円

消防団装備充実強化事業

消防団の装備を改善し、消防団を中心とした地域防災力の充実強化を図ります。

通所型介護予防 フォローアップ事業

大規模園芸団地整備事業

雄和平沢地区で計画されている大規模園芸団地の整備を支援します。

総事業費 約1億2千万円
事業期間 平成27、28年度
整備内容 パイプハウス14棟、格納庫1棟、予冷庫1棟、トラクター、溝掘り機、枝豆・ねぎの収穫機械ほか

8千676万1千円

肉用牛生産拡大支援事業

河辺和田字鶴沢地区で計画されている肉用牛飼養管理施設の整備を支援します。

総事業費 約5億7千851万円
事業期間 平成27、28年度
整備内容 肥育牛舎3棟、单房式牛舎1棟、堆肥舎1棟、飼料庫1棟、管理棟など

収容頭数 黒毛和牛600頭
824万9千円

学校給食支援員配置事業

学校給食の安全確保および教育の推進を図るため、学校給食事務を補助する非常勤職員を配置します。

2千28万円

東北六魂祭開催経費

震災による被災地の復興を願う東北の一大イベント「東北六魂祭2015秋田」を開催し、全県域の魅力発信を視野に入れた観光PRに取り組みます。

日程 27年5月30日、31日
内容 6祭りパレード、ステージイベント、祭り体験イベント等

1億5千6万7千円



平成26年に山形市で開催された東北六魂祭の様子

ガラス工芸普及啓発事業

秋田公立美術大学の受託研究制度を活用し、ガラス工芸の専門家による公開制作、講演等を開催するとともに、ガラス工房の管理・運営に携わる人材の育成を行います。

1千209万5千円
・発行予定額 24億円
・発行予定期間 夏商戦対応（7・8月頃）
・実施主体 冬商戦対応（12・1月頃）
・アム付き商品券事業実行



あきたガラスフェスタ2014
ガラスづくり体験の様子

国の経済対策関連予算

プレミアム付き商品券発行事業

市内の消費拡大と地域経済の活性化を図るために、本

市初となるプレミアム付き商品券を発行します。

本市への移住を促進するため、市外の方を対象とした移住体験ツアーセミナー等を実施します。

創業支援事業

市内で新たに起業しようとする法人に対して、初期

投資や事業継続に必要な経費の一部を補助するほか、女性起業家や転入起業者を手厚く支援します。

・創業支援補助

補助率1/2（上限50万円）
・女性の創業支援補助
補助率1/2（賃貸は上限100万円、取得は上限300万円）

5億1千892万7千円
・Aターン創業支援補助
補助率3/4（上限75万円）
・商工団体が実施するAターン創業促進事業への補助

3千586万5千円

次期秋田市総合計画・地方版総合戦略策定経費

平成26年度に実施した秋田市しあわせづくり市民意識調査の結果を基礎資料とし、市民ニーズや社会経済情勢を反映しながら、新たな総合計画と地方版総合戦略を策定します。

5億1千892万7千円
・Aターン創業支援補助
補助率1/2（上限75万円）
・商工団体が実施するAターン創業促進事業への補助

1千250万円

橋りょう整備事業(新川橋)

地域間交通および災害時の緊急路を確保するため、老朽化が著しく幅員が狭い橋りょうや耐荷力・耐震性の劣る橋りょうの架替えを行います。

1千236万1千円
・延べ床面積 約730m²
・施設概要 和室、会議室、多目的ホール、調理室等

移住促進事業

ため、市外の方を対象とした移住体験ツアーセミナー等を実施します。

1千184万1千円

空き家定住推進事業

空き家利活用による定住促進を目的に、空き家バンクを利用して定住を希望する方の住環境整備費用の一部を補助します。

1千236万1千円
・パック数 1千パック

空き家定住推進事業

空き家利活用による定住促進を目的に、空き家バンクを利用して定住を希望する方の住環境整備費用の一部を補助します。

1千236万1千円
・パック数 1千パック

かぞくぶっくぱっく事業

子育て世帯の読書環境づくりを支援するため、普段手に取ることのないジャンルや作者との新しい出会いが期待できるよう、さまざま

な内容の本を世代別に詰め合わせたパックにして貸し出します。

1千428万8千円
・パック数 1千パック

桜地区コミュニティセンター(仮称)建設事業

平成28年の開設を目指し、桜地区コミュニティセンターの建設に着手します。

7千万円

桜地区コミュニティセンター

学校給食の安全確保および教育の推進を図るため、学校給食事務を補助する非常勤職員を配置します。

2億5千691万7千円

橋りょう整備事業(新川橋)

地域間交通および災害時の緊急路を確保するため、老朽化が著しく幅員が狭い橋りょうや耐荷力・耐震性の劣る橋りょうの架替えを行います。

7千万円

空き家定住推進事業

空き家利活用による定住促進を目的に、空き家バンクを利用して定住を希望する方の住環境整備費用の一部を補助します。

1千236万1千円
・パック数 1千パック

かぞくぶっくぱっく事業

子育て世帯の読書環境づくりを支援するため、普段手に取ることのないジャンルや作者との新しい出会いが期待できるよう、さまざま

な内容の本を世代別に詰め合わせたパックにして貸し出します。

1千428万8千円
・パック数 1千パック

条例

秋田市行政手続条例の一部を改正



東部市民サービスセンター（完成予想図）



秋田市園芸振興拠点施設完成記念式典

秋田市、河辺郡河辺町および同郡雄和町の廃置分合に伴う地域審議会の設置等に関する協議を廃止
地域審議会を廃止するため、この協議を廃止しました。

施行期日

27年4月1日から



地方自治法第96条第2項の規定に基づく議決事件指定
条例の一部を改正
の規定に基づく議会の議決すべき事件を、本市における総合的かつ計画的な行政の運営を図るために基本構想の策定等に関することに改正しました。

施行期日

27年3月24日から

秋田市市民サービスセンター条例の一部を改正
東部市民サービスセンターを設置し、その施設等について定めるため、改正しました。

施行期日

27年4月1日から

ともに規定を整備するため、改正しました。新たに行政指導の中止等の求め等の手続きを定めるとともに規定を整備するため、改正しました。

施行期日

27年4月1日から

秋田市公共施設等整備基金条例を設定

公共施設等の整備等に要する経費に充てることを目的とする公共施設等整備基金を設置するため、条例を設定しました。

施行期日

27年4月1日から

秋田市児童館条例の一部を改正

御所野児童センターを設置するため、改正しました。

設置場所

御所野地蔵田三丁目1番3号

施行期日

27年5月1日から

秋田市介護保険条例の一部を改正

介護保険法施行令の一部改正等に伴い、平成27年度から平成29年度までの第一号被保険者に係る保険料率等を定めるため、改正しました。

施行期日

27年4月1日から

単行案

土地を買い入れる件

新屋まちづくり拠点施設建設予定地を取得しました。

所 在 新屋表町104番4面積 6千525.63m²予定価格 1億2千724万9千785円



新屋まちづくり拠点施設建設予定地

秋田市消防本部および消防署設置条例の一部を改正

河辺消防署を秋田南消防署に統合することに伴い、河辺消防署を廃止するとともに、消防署の管轄区域を改めるため、改正しました。

施行期日

27年4月1日から



御所野児童センター

議員提案による条例

地方自治法第96条第2項の規定に基づく議決事件指定

条例の一部を改正

の規定に基づく議会の議決すべき事件を、本市における総合的かつ計画的な行政の運営を図るために基本構想の策定等に関することに改正しました。

監査委員
藤井進
藤とう
英ひで
光みつ
子お
氏(新任)

人事

教育委員会委員
佐藤進
藤とう
英ひで
光みつ
子お
氏(新任)

固定資産評価審査委員会委員

鈴山西佐藤進
木陰川藤とう
明逸竜英光子
夫郎二氏(新任)
氏(再任)

議案に対する会派別の表決状況

2月定例会の結果

() 内の数字は所属議員数。ただし、秋水会は議長を除く。

件 名		秋水会 (12)	市民ク(5)	希望(5)	公明党(4)	共産党(4)	フォ 21(3)	社・市 (2)	護・わ(1)	市民み(1)	温修(1)	議決結果
◆平成26年度秋田市一般会計補正予算（第7号）の件		○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	
◆平成26年度秋田市土地区画整理会計補正予算（第3号）の件												
◆平成26年度秋田市市有林会計補正予算（第1号）の件		○	○	○	○							
◆平成26年度秋田市市営墓地会計補正予算（第2号）の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◆平成26年度秋田市病院事業債管理会計補正予算（第1号）の件												
◆平成26年度秋田市国民健康保険事業会計補正予算（第2号）の件												
◆平成26年度秋田市介護保険事業会計補正予算（第2号）の件		○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
◆平成26年度秋田市後期高齢者医療事業会計補正予算（第2号）の件												
◆平成26年度秋田市水道事業会計補正予算（第2号）の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◆平成26年度秋田市下水道事業会計補正予算（第2号）の件												
◆平成26年度秋田市農業集落排水事業会計補正予算（第2号）の件												
◆平成26年度秋田市一般会計補正予算（第6号）に関する専決処分について承認を求める件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
◆土地を買い入れる件		○	○	○	○	×	○ ¹ _{×2}	○	○	○	○	
◆平成26年度秋田市一般会計補正予算（第8号）の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◆平成26年度秋田市市有林会計補正予算（第2号）の件												
◆平成27年度秋田市一般会計予算の件		○	○	○	○	×	○ ¹ _{×2}	○	×	○	○	
◆平成27年度秋田市土地区画整理会計予算の件												
◆平成27年度秋田市市有林会計予算の件												
◆平成27年度秋田市市営墓地会計予算の件												
◆平成27年度秋田市中央卸売市場会計予算の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◆平成27年度秋田市公設地方卸売市場会計予算の件												
◆平成27年度秋田市大森山動物園会計予算の件												
◆平成27年度秋田市廃棄物発電会計予算の件												
◆平成27年度秋田市病院事業債管理会計予算の件												
◆平成27年度秋田市国民健康保険事業会計予算の件		○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
◆平成27年度秋田市母子父子寡婦福祉資金貸付事業会計予算の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◆平成27年度秋田市介護保険事業会計予算の件		○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	
◆平成27年度秋田市後期高齢者医療事業会計予算の件												
◆平成27年度秋田市水道事業会計予算の件												
◆平成27年度秋田市下水道事業会計予算の件												
◆平成27年度秋田市農業集落排水事業会計予算の件												
◆秋田市行政手続条例の一部を改正する件												
◆秋田市情報公開条例および秋田市個人情報保護条例の一部を改正する件												
◆秋田市議員報酬、報酬等の額およびその支給方法に関する条例の一部を改正する件												
◆特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◆教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する件												
◆秋田市職員給与条例の一部を改正する件												
◆秋田市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する件												
◆秋田市公共施設等整備基金条例を設定する件												
◆秋田市市民サービスセンター条例の一部を改正する件												
◆秋田市、河辺郡河辺町および同郡雄和町の廃置分合に伴う地域審議会の設置等に関する協議を廃止する件												
◆秋田市介護保険条例の一部を改正する件		○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	
◆秋田市指定居宅サービス等の事業の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件												
◆秋田市指定介護予防サービス等の事業の人員、設備および運営ならびに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する件		○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	

← 6 ページに続きます

議案に対する会派別の表決状況

2月定例会の結果

() 内の数字は所属議員数。ただし、秋水会は議長を除く。

	件名	秋水会(12)	市民ク(5)	希望(5)	公明党(4)	共産党(4)	フォ21(3)	社・市(2)	護・わ(1)	市民み(1)	温修(1)	議決結果
市長提出	◆秋田市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件 ◆秋田市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備および運営ならびに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する件	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
	◆秋田市指定居宅介護支援等の事業の人員および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件 ◆秋田市介護老人保健施設の人員、施設および設備ならびに運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件 ◆秋田市特別養護老人ホームの設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件 ◆秋田市養護老人ホームの設備および運営に関する基準を定める条例および秋田市軽費老人ホームの設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆秋田市指定介護予防支援等の事業の人員および運営ならびに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する件 ◆秋田市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
	◆秋田市手数料条例の一部を改正する件 ◆秋田市児童福祉施設の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件 ◆秋田市家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	◆秋田市保育の実施に関する条例を廃止する件 ◆秋田市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例を設定する件 ◆秋田市子ども・子育て支援法に基づく過料に関する条例を設定する件	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
	◆秋田市児童館条例の一部を改正する件 ◆秋田市園芸振興センター条例を設定する件 ◆秋田市建築基準法関係手数料条例の一部を改正する件 ◆秋田市低炭素建築物新築等計画認定等手数料条例の一部を改正する件 ◆秋田市特別用途地区内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する件 ◆秋田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する件 ◆秋田市長期優良住宅建築等計画認定等手数料条例の一部を改正する件 ◆秋田市消防本部および消防署設置条例の一部を改正する件 ◆包括外部監査契約を締結する件 ◆秋田市檜山地区コミュニティセンターの指定管理者を指定する件 ◆秋田市茨島地区コミュニティセンターの指定管理者を指定する件 ◆市道路線を認定する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆秋田市教育委員会委員の任命について同意を求める件 ◆秋田市監査委員の選任について同意を求める件 ◆秋田市固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件（4件）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	◆地方自治法第96条第2項の規定に基く議決事件指定条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	◆介護報酬の引き下げ反対に関する意見書提出の件	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	

請願・陳情に対する会派別の表決状況

2月定例会の結果

() 内の数字は所属議員数。ただし、秋水会は議長を除く。

件 名		秋水会 (12)	市民ク (5)	希望 (5)	公明党 (4)	共産党 (4)	フォ 21 (3)	社・市 (2)	護・わ (1)	市民み (1)	温 修 (1)	議 決 果
請願	◆介護保険料の引き上げ中止について	×	×	×	×	○	×	○	○	○	×	×
陳 情	◆集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回に関する意見書の提出について	×	×	○ ² × ³	×	○	○	○	○	○	○	×
	◆生活保護における冬季加算の引き下げ中止に関する意見書の提出について	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×
	◆住民税の非課税基準の引き下げ禁止に関する意見書の提出について	×	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×
	◆最低賃金の改善と中小企業支援の拡充に関する意見書の提出について	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×
	◆介護報酬の引き下げ反対に関する意見書の提出について	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	採択
	◆旅客・物流の核となる空港の建設について	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×
	◆集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回等に関する意見書の提出について	×	×	○ ² × ³	×	○	○	○	○	○	○	×
	◆介護保険料の引き上げ中止と特別養護老人ホームのさらなる増設について	×	×	×	×	○	×	○	○	○	×	不採択
	◆才八橋の修繕について	×	○	○	×	○	×	×	○	○	○	

※会派内で賛否が分かれた場合、賛成(○)と反対(×)の人数を数字で掲載しています。

★略記している会派の名称

「市民ク」は市民クラブ、「公明党」は公明党秋田市議会、「共産党」は日本共産党秋田市議会議員団、「フォ21」はフォーラム21、「社・市」は社会・市民連合、「護・わ」は護憲・わんぱくの会、「市民み」は市民のみかた

[継続審査となった案件] 陳情 ◆カジノ合法化とIR誘致の反対について
◆通所型介護予防事業の利用について

意見書を提出しました

秋田市議会の意見として、次の意見書を、国会および関係行政庁に提出しました。
○介護報酬の引き下げ反対に関する意見書

議会のはてな？

Q、質疑（議案に対する質疑）と質問（一般質問）の違いは？

●質疑について

質疑とは、提出された議案に対する賛否などの態度を決定するため、説明だけではわからない点を聞いたりすることをいいます。秋田市議会会議規則では、質疑は簡明にすること、議題以外に及んではならないこと、賛否に関する自分の意見を述べてはいけないことのほか、質疑する回数は同一議員につき、同一議題について3回を超えてはならないことなどが定められています。

●質問について

質問とは、提出されている議案についてではなく、市政全般にかかわることについて、市の方針や市長の考え方、事業計画やその詳細、効果などについて議員が市当局に対して聞いたりすることをいいます。質問する議員は、議長の定めた期間内に、議長にその要旨を文書で通告するよう秋田市議会会議規則で定められています。

Q、討論ってどういうことなの？

●討論について

討論とは、議案を採決する前に、その議案に対し賛成か反対かという自分の意見を表明することをいいます。その目的は、他の議員を自分の意見に同調させることになります。討論には、反対・賛成交互に行う会議原則があり、先に「反対討論」、次に、「賛成討論」の順番で、それぞれ大会派順に行うこととしています。市議会の討論とは、お互いに議論を交わし合うことではないので、国会で行っている党首討論などとは異なります。



代表質問

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。

秋水会
赤坂光一

◇平成27年度当初予算案 ◇地方創生 ◇教育 ◇農業 ◇コンパクトシティ ◇新庁舎 ◇秋田市公設地方卸売市場 ◇市立秋田総合病院 ◇秋田公立美術大学 ◇新屋のまちづくり

地方創生

問 地方版総合戦略（※1）において、長期の視点から本市のイメージアップにもなる施策・事業など、将来に向けて種をまくような戦略を検討する考えはありますか。

答 地方版総合戦略は、自立性、将来性、地域性、直接受性、結果重視という国の政策5原則を踏まえ推進することとされており、このうち将来性については、地方が自主的かつ主体的に、夢を持って前向きに取り組むことを支援する国姿勢を示すとともに、地方に対し長期的展望のもと取り組むことを求めたものとされています。こうしたこと踏まえ、地方版総合戦略策定経費に、将来を見据えた芽出しのための取り組み



3Dプロジェクションマッピング秋田幻燈夜2014
(エリアなかいちにぎわい広場にて開催)

答 同病院の建設場所については、病院改築等に関する調査・検討の結果を踏まえ判断すべきものと考えていますが、今と同規模でれば、現在の場所においても十分建て替えは可能であると考えています。

問 設置者として、同病院の改築等に当たっては、建設場所をどのように考えていますか。

答 当該施設の計画については、開発事業者からの一つの提案として受け止めていますが、建設計画で示された施設の用途や規模等から、その立地については、既存商業への影響とともに、本市が目指すコンパクトシティの方針とは相容れないものと考え、当該施設の立地を前提とした調整役を担

問 外旭川地区大型複合施設が開設に向け、本市がさまざまな課題を解決するため積極的に調整役を担うべきと考えますがどうですか。

として「芸術・文化によるまちおこし」に係る経費を盛り込んだほか、戦略策定に当たっては、本市の魅力向上させ、新しい人の流れを生み出すことにつながるさまざまな施策事業を検討していきます。

希鳥井修

◇地域活性化 ◇地方の雇用創出 ◇しあわせづくり市民意識調査 ◇行政サービスのあり方 ◇県市連携による新たな文化施設の整備 ◇公共施設の有効活用 ◇育児休業制度と行政の役割 ◇観光行政 ◇コンパクトシティの課題 ◇外旭川地区大型複合施設



あきた観光レディー

答 本市の観光資源の強みをどのように活用し、また、全国に発信していますか。

答 近年、秋田ディスティネーションキャンペーンや東北六魂祭においても、県内市町村や秋田商工会議所などと連携し、本市を含めた県内各地の魅力をPRしていきます。今年度開催する東北六魂祭においても、全国各地の秋田県人会などの観光サイトへのアクセス数は年々増加してきており、本市の観光情報に関心が高まっているものととらえています。県では来年度、全国各地の秋田県人会などのネットワーク化に取り組む予定であり、こうしたツールの活用を含め効果的な情報発信にも努めています。

観光行政

※1 地方版総合戦略…まち・ひと・しごと創生法に基づき、各市町村の地域ごとの人口動向や産業実態等を踏まえ、平成27年度から5カ年のまち・ひと・しごと創生に関する目標や施策に関する基本的方向等を定めるものです。

代表質問

市政全般にわたり、会派を代表して6人の議員が質問しました。

市民クラブ
花 はな
田 た
清 きよ
美 み

- ◇地方創生◇人口減少対策◇秋田市行政改革大綱◇県市連携文化施設◇市立秋田総合病院◇空き家対策◇高齢者福祉施策◇地域包括ケアシステム
- ◇子ども・子育て支援◇環境行政◇東北六魂祭◇コンパクトシティ◇中心市街地の活性化◇公共交通◇教育委員会制度改革◇小中学校の統廃合◇「学校きらめきプラン」支援事業

市立秋田総合病院
問 同病院の改築について、設置者として、市が積極的に法人に働き掛けるべきではありませんか。また、市は病院改築のための検討委員会を設置させる考えはありませんか。

答 現在の建物は、老朽化、狭隘化が進んでおり、法人は、平成27年度から病院改築等に関する調査・検討に着手するとしています。市としても、改築の必要性は認識しており、法人の主体性を尊重しつつ、検討委員会を設置する際には、必要な支援を行っていきます。

市立秋田総合病院
問 同病院の改築について、設置者として、市が積極的に法人に働き掛けるべきではありませんか。また、市は病院改築のための検討委員会を設置させる考えはありませんか。

答 新たな文化施設の検討に当たって、これまで外部有識者による検討委員会での審議や「文化振興に関する県民・市民意識調査」の実施などにより、県民・市民の理解を得ながら進めています。来年度、県は基本計画に関する県民との意見交換会の開催を予定しており、本市では、市内文化団体への説明を行うなど、引き続き合意形成に努めています。

市立秋田総合病院
問 新たな文化施設の整備に当たって、市民との合意形成はどのように進めていくのですか。

市立秋田総合病院
問 新たな文化施設の整備に当たって、市民との合意形成はどのように進めていくのですか。

答 本市では、市営住宅への入居相談や賃貸住宅の情報提供のほか、一部の市営住宅において、子育て世帯や単身者が優先的に入居できるよう支援しています。今後は、多世帯家族が同居や近居により、安心して暮らせる環境づくりを推進するなど、若者や子育て世帯の定着に向けた住宅支援策の充実に努めています。また、現在、若者や子育て世帯に特化した交通支援策は通勤など日常生活に有効かつ必要な移動手段であることから、今後は利用しやすい公共交通のあり方にあります。

市立秋田総合病院
問 若者や子育て世帯が不安なく働き、生活できるための住宅支援や交通支援を検討するべきではありませんか。

答 本市では、市営住宅への入居相談や賃貸住宅の情報提供のほか、一部の市営住宅において、子育て世帯や単身者が優先的に入居できるよう支援しています。今後は、多世帯家族が同居や近居により、安心して暮らせる環境づくりを推進するなど、若者や子育て世帯の定着に向けた住宅支援策の充実に努めています。また、現在、若者や子育て世帯に特化した交通支援策は通勤など日常生活に有効かつ必要な移動手段であることから、今後は利用しやすい公共交通のあり方にあります。

日本共産党秋田市議会議員団
鈴木 知
問 若者と子育て世帯を本巣市に定着させるため、正規雇用化や賃金の引き上げなど、働く環境改善に対する支援を強化する必要があると思いますがどうですか。



市立秋田総合病院受付カウンター



市立秋田総合病院
問 若者と子育て世帯を本巣市に定着させるため、正規雇用化や賃金の引き上げなど、働く環境改善に対する支援を強化する必要があると思いますがどうですか。

答 本市では、企業誘致活動や既存企業の設備投資への誘導、チャレンジオフィスあきたなどによる新規創業の支援などにより、若者の雇用の場の確保に取り組んでいます。また、平成26年度からは、非正規雇用の若者を正規雇用へ転換した企業への補助制度を実施し、若者の雇用の安定や賃金の上昇につながる施策の推進に努めています。雇用者の賃金引き上げについては、自治体側から経営者に直接働き掛けることはできませんが、重点的に啓発しておられ、引き続き、若者や子育て世帯が本市に定着できるよう、働く環境改善につながる支援に努めています。

■ 本会議を生中継しています

本会議は、秋田ケーブルテレビ（デジタル122ch）と、市議会ホームページの動画配信により、全日程を生中継しています。開始時間は、午前10時を予定していますが、都合により遅れることもありますので、ご了承ください。

代表質問

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。

公明党秋田市議会
堀井 明美

問 介護報酬の改定
答 本市としては、介護報酬の引き下げを理由に各事業者がサービスの水準を低下させることのないよう指導・監督に努めていくことが重要であると認識しています。また、今回の改定では、人材確保対策として、介護職員の資質向上、雇用管理や労働環境の改善に向けて取り組む事業所について、評価を上乗せできる新たな区分が創設されており、この加算を各事業所が活用することにより、介護職員

各事業所の経営への影響が懸念されますが、この状況をどう認識していますか。また、介護職員の待遇改善を図るための方策をどう考えていますか。

◇地方創生◇消費者問題等◇高齢者福祉の充実◇手話言語条例の設定に向けての取り組み等◇生活困窮者自立支援制度◇自殺対策◇農業施策



秋田市社会福祉協議会

の処遇改善が図られるよう周知に努めています。

生活困窮者自立支援制度

問 生活困窮者自立支援制度（※2）において自立相談支援事業は必須の事業でありますか。

答 生活困窮者の支援等に取り組むNPO法人等の民間団体や秋田市社会福祉協議会、地域包括支援センター、ハローワーク等の関係機関に対し事業説明等を行い、自立支援に向けた協力体制を構築していきます。

◇市政経営◇水道事業◇感染症対策◇環境問題◇教育問題等◇港湾の整備等

フォーラム21
佐原孝夫

問 港湾の整備等
答 秋田港湾内は、海図どおりの水深であることを確認しているのですか。

問 市として北方領土返還に関する行事を行う考えはありませんか。

答 北方領土問題については、各都道府県に設置された県民会議などが、国等と連携を取りながら、国民世論の啓発や地域に根ざした返還要求運動を行って来たところです。本県においては、秋田県北方領土返還促進協議会が、次代の活動を担う青少年の現地視察支援事業などさまざまな活動を行っています。また、本市では2月7日の「北方領土の日」に合わせ、本庁舎正面玄関前に立て看板を掲げ、市民の関心と理解の促進に努めています。

答 海図については、海上保安庁が、船舶が安全で効率的な航海ができるよう、現況の水深をもとに作成しております。基本的に現況と合致しているものです。



秋田港

問 教育問題等
答 本市では、これまで、学習支援や自立支援、就学援助などの支援を実施し、貧困対策として効果を上げているものと認識しています。今後は、国の「子供の貧困対策に関する大綱」の趣旨を踏まえ、貧困の世代間連鎖を防止するため、生活困窮者自立支援制度に基づく取り組みも含めた総合的な対策の推進を図ります。

問 これまでの貧困対策の効果をどのように認識していますか。また、教育格差の拡大を踏まえ、今后の新たな貧困対策についてどのように考えてていますか。

※2 生活困窮者自立支援制度…生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るために、生活保護を受けていない生活困窮者に対し、就労に関する相談や事業利用のためのプランを作成する自立相談支援事業の実践や、離職によって住宅を失った生活困窮者に対して家賃相当の住居確保給付金を支給するなどの支援を行う制度。

一般質問

市政全般にわたり、3人の議員が質問しました。

秋田市民歌
答 現在の秋田市民歌は、昭和54年の市制90周年を記念し、若い世代から年配の方まで広く親しまれる曲として、市民の郷土愛や連帯感、絆づくり意識の醸成につながるよう、本市のシンボルの一つとして制定しました。市民歌は、市の記念日式典や文化の日記念式典などで斉唱しているほか、新成人のつどいなどの各種イベント時にも流しています。また、市役所の電話の保留音にも採用し、ホームページでも楽譜や音声を公開しています。今後もさまざまな機会をとらえ、さらに幅広く普及に努めます。

秋田市民歌
問 市民歌は市のシンボルであることから、もっと多くの機会で歌われるよう普及啓発に取り組むべきではありますか。

秋水谷聰
答 秋田市民歌の普及◇特殊詐欺被害対策◇新たな文化施設◇市立図書館◇火災予防◇選挙



かぞくぶっくばっく事業

答 約120万円増としました。さらには、子育て世帯の読書環境づくりの推進に向け、親子で楽しめる本をセットにして貸し出す「かぞくぶっくぱっく事業」を本格実施するため、約1千400万円の関連経費を計上しました。引き続き、図書資料の充実に意を用いながら市民が一層読書に親しめる環境づくりに取り組んでいきます。

答 本市では、図書館ネットワークの活用や市民への寄附の呼び掛けなども行なっています。また、限られた財源の中、平成27年度当初予算においても図書資料整備経費を前年度に対し、

図書館の充実
問 図書資料整備経費が中核市や東北県庁所在都市の中で最低であることをどう考えているのですか。

希望小野寺誠
答 平成25年度に策定した整備構想において、文化創造に向けた取り組みの活発化、文化に触れる機会の拡充、人が集う場の創出と地域の活性化への貢献という3つの役割を担うこととしています。現在策定中の本計画においても、施設の規模や必要な機能を整理した上で、市街地にある既存文化施設との連動性の確保による文化芸術ゾーンの形成や、コンパクトなまちづくりの観点から、市街地への整備を基本としています。



市営住宅

答 若者世帯が暮らしやすく、子育てがしやすい住環境を整備し、その定住促進を図るために、主に高齢者等を対象としている優先入居制度を拡大し、婚約中や結婚して間もない若者世帯も対象に加えていきたいと考えています。

問 市営住宅の優先入居制度の対象世帯に、婚約中や結婚して間もない若者世帯を新たに追加する考えはありませんか。

本施設は、将来を担う次の世代に引き継ぐべき財産であり、今後、県とともに慎重かつ総合的に検討し、その役割にふさわしい場所に整備すべきと考えています。

■ 請願・陳情の提出について

請願書・陳情書は趣旨を具体的に記載し、提出年月日、提出者(代表者)の住所を記載、氏名については署名または記名押印の上、定例会の招集日の3日前（市の休日は算入しません）の午後5時までに議長あてに提出してください。ご不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局議事課 電話（866）2233

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。

一般質問

答 本制度において利用される個人番号は、社会保障、税、災害対策分野に限り利用され、今年10月から国民に付番され、来年1月から制度が本格的にスタートします。本市では、番号を利用する事務の特定に加え、プライバシー等の保護対策や情報の漏洩に関するリスク対策の事前評価の実施やシステム改修を行います。また、本制度の導入による影響としては、年金、医療保険等の手続き等の際に、関係各機関が個人番号の照会を行うことで、窓口での提出書類が簡素化されるなどの効果があります。

問 本市の対応状況と今後のスケジュールはどうですか、また、市民への影響をどう考えていますか。

◇市政経営に対する市長の基
本姿勢◇財政の見通し◇新庁
舎等◇社会保障・税番号制度
◇エイジフレンドリーシティ
◇上下水道◇環境問題◇教育
行政◇今冬の道路除排雪

秋水会

市政經營

問 県都である本市のまちづくりビジョンについて市長はどう考えていますか。

答 人口減少が進む中、県都として次世代に引き継げる持続可能なまちづくりを進めるとともに、新・県都『あきた』改革プランのもと、公共施設の全体最適化等に取り組むとともに、次期総合計画において、人口減少を喫緊の重要課題と位置付け、人口減少の抑制に全庁をあげて取り組みます。また、今後のさらなる高齢化を見据えたときに、コンパクトなまちづくりは不可欠であり、現在検討を進めている新たな文化施設についても、既存文化施設との連動性確保による文化芸術ゾーンの形成を視野に入れ、市街地に整備する方針を示したところです。市民が誇りと愛着を持てる、魅力あふれる県都を目指し、本市が持つ地域特性などを最大限に活かすとともに、互いに連携させながら本市ならではのイメージの確立と魅力向上に取り組みます。

常任委員会等の審査から

常任委員会での主な質疑応答です。



秋田南消防署

消防 河辺消防署と秋田南署の統合により、災害発生時の初動の消防力および増援体制の充実、ならびに救急救命士の搭乗率の向上が図られることなどから、効果は大きいと考えています。

総務委員会

福祉保健部 これまでの介護予防施策について、要介護認定者を減らすことについては不十分な点もあつたととらえています。今後はその点を踏まえ、介護予防・日常生活支援総合事業に取り組む中で、日常生活において困りごとを抱える高齢者を支援するため、協議体、事業者およびNPOなどとともに協議し、どのようなサービスが必要とされているかを十分に把握しながら、高齢者が要介護状態に陥らないよう介護予防に努めていきます。

委員 本市における介護予防に関するこれまでの取り組みは不十分であつたようと思われますが、高齢化の進展を踏まえ、今後どのように取り組んでいくのですか。

市民生活部、福祉保健部、
保健所、子ども未来部の所
管事項

厚生委員会

予算決算委員会の各分科会で当初予算の質疑を行いました。

総務分科会

総務部、企画財政部、会計課、消防本部、選挙管理委員会、監査委員、固定資産評価審査委員会、公平委員会等の所管事項

委員 中心市街地文化創造発信事業の具体的な内容と、当該事業によるエリアなかいちを含めた中心市街地のにぎわい創出をどのように考えておられますか。

企画財政部 本事業は、秋田商工会議所が発起人となり準備を進めているものであり、文化庁の文化芸術による地域活性化補助金を主な財源にしています。にぎわい交流館AUで、劇団わらび座による「政吉とフジタ」というミュージカルを公演し、期間中の入場者を2万5千人と見込んでおり、そのうち1万5千人にます。残りの1万人については、小中学生を平日に無料招待したいと考えています。通りの1万人については、土日等の有料入場者であります。しかし、中心市街地にぎわい創出事業との相乗効果により、長期にわたって集客が見込めるものと考えています。

厚生分科会

市民生活部、福祉保健部、保健所、子ども未来部の所管事項

委員 歩くべあきた健康づくり事業について、市民の健康づくりの観点から、効果的であるように思われますが、どのように展開していくのですか。



保健所 本事業は、生歩く習慣病などの予防を推進するため、職場の仲間とグループをつくり、就業者が歩く習慣を身に付けることを目的としています。実施にあたっては、秋田あるけあるけ協会や協会けんぽ秋田支部に協力を得ながら、各グループの月別歩数の集計結果をホームページで公示するなど、参加者に競争意識を持たせ、就業者の歩数の増加と歩く習慣の定着を図るため、趣向を凝らした内容で進めています。

教育産業分科会

商工部、農林部、教育委員会、農業委員会の所管事項

委員 本市の歴史的文化財である秋田城跡、如斯亭および天徳寺などを観光にも生かすべきではないですか。また、観光ルートとしての活用など、民間との連携を働き掛けるべきではありますか。



秋田城跡外郭東門

商工部 観光は本市の成長戦略にも位置付けられ、文化庁も文化財の観光活用に前向きなことから、観光への活用を進めていきます。また、本市全域の文化財マップの作成や観光ルートを設定することにより、バス、タクシーなど交通事業者の協力も得られるものと考えています。

建設分科会

環境部、建設部、都市整備部、上下水道局の所管事項

委員 除雪関係経費として11億円が計上されていますが、いずれ補正予算を専決処分することが容易に推測できることから、当初予算には全市一斉除雪1回分程度の額を上乗せして計上するなど、予算的な面でも十分に備えておくべきではありませんか。

建設部 除排雪関係経費については、十分に確保した上で除排雪に備えることが肝要であります。当初予算に計上する額に対してさまざまな考え方があることも認識しています。当初予算の段階では、市全体の施策・事業に配分する財源には限りがあることを踏まえて11億円を計上していますが、経費に不足を来す場合は、適切な時期に適切な金額を速やかに措置して遅滞のない除雪に努めます。

秋田市議会ホームページのご案内



秋田市議会では、ホームページでさまざまな情報を発信しています。
また、新たな取り組みとして、LINEによる情報発信も行っています。

秋田市議会

<http://www.city.akita.akita.jp/council/>

を検索してクリック

主な掲載内容

1 議会の日程と議案の結果

各定例会ごとの各種情報（日程、提出議案、質問項目、各議員の表決状況）を掲載しています。

2 市議会会議録

平成2年度以降の本会議の会議録と平成23年度以降の常任委員会の記録について、閲覧・検索することができます。

3 本会議中継・録画映像

本会議をインターネットで生中継するとともに録画配信を行っています。

4 政務活動費の収支状況

政務活動費について会派ごとの科目別収支状況を掲載しています。なお、政務活動費に係る収入および支出の報告書と関連する領収書等は議会事務局で閲覧することができます。

5 その他

議員名簿、議会だよりのバックナンバーなどを掲載しています。

LINEによる情報発信を行っています。

秋田市議会では広報活動の一層の充実を図るために、本会議や委員会の開催日程などについてLINEによる情報発信を行っています。

LINEアプリをスマートフォンなどにインストールし、秋田市議会を「友達登録」することにより、本会議や委員会の開催など、市議会からのお知らせを受信することができます。

友達登録は、メニューの「友だち追加」を選択し、以下の方法で行うことができます。

- ・「QRコード」を選択して右のQRコードを読み取る
- ・「ID検索」を選択し「@akitacity_gikai」と入力する
- ・ホームページに掲載している「友だち追加」ボタンを選択する



※「LINE」とは、2011年6月からサービスが開始されたスマートフォン向け無料通話・メールアプリで、パソコンで使用することもできます。

※次回定例会のお知らせ

6月定例会は、6月11日(木)～7月3日(金)の日程で開催する予定です。